

# 第6回 スヌーズレン研修会

## テーマ「スヌーズレンの専門性向上を目指して」

基調講演では、姉崎 弘先生による創始者たちのスヌーズレンの思想の紹介とこれから必要となる専門資格の取得、脳科学の知見とわが国のブラックルームについて、午後は、国産バブルチューブ開発の紹介とスヌーズレンの実技指導、特別支援学校での実践・教具の紹介、スヌーズレン模擬実践の試み、さらにグループに分かれての情報交換会と発表、スヌーズレン器材・用具の展示等があります。スヌーズレンの基礎理論、器材・用具の開発、実践の紹介、参加者相互の情報交換があり、各分野の専門家がスヌーズレンをわかりやすく解説します。皆様どうぞ奮ってご参加ください。(今回講師陣の先生方が遠方から参加されるため、参加費を少し上げさせていただきました。どうかご了承ください。)

### 略歴

あね ざき ひろし  
姉 崎 弘

筑波大学大学院教育研究科障害児教育専攻修了。静岡県公立養護学校教諭（13年間）、三重大学教授を経て、現在常葉大学教育学部教授。現在、ISNA 日本スヌーズレン総合研究所所長。前国際スヌーズレン協会 (ISNA) International Board。ISNA 日本支部・全日本スヌーズレン研究会初代会長。国際スヌーズレン専門支援士。

※現在月1回程度、全国の特別支援学校や小・中学校などでスヌーズレンの講演と指導助言を精力的に行っている。

1993年 肢体不自由養護学校勤務時代に、授業の中で「光と音楽」のファンタジーの世界を創出してスヌーズレンの授業を行う。  
2003年 第2回国際スヌーズレンシンポジウム（オランダ）で研究発表。  
2003～2006年 三重県津市療育センターでスヌーズレンの療育実践を行う。  
2008年 ベルリン・フンボルト大学リハビリテーション学部在外研究員。（クリスタ・マーテンス博士の元でスヌーズレンの研究に従事）  
2009年 スヌーズレンの研究の必要を痛感し、全日本スヌーズレン研究会を設立。マーテンス博士の著書『スヌーズレンの基礎理論と実際』（大学教育出版）の翻訳出版。  
2013年 「スヌーズレン研究 第1号」を創刊。  
2013・2014年 マーテンス博士を招聘し、我が国初のスヌーズレンの資格セミナーを開催。国際スヌーズレン専門支援士（国際スヌーズレン追加資格）取得。  
2015年 日本スヌーズレン総合研究所を設立。創始者たちの著書『重度知的障がい者のこころよい時間と空間を創るスヌーズレンの世界』（福村出版）の翻訳出版。日本特殊教育学会で、「肢体不自由特別支援学校における重度・重複障害児のスヌーズレンの授業に関する全国調査」結果を発表（9月）。  
2016年 ISNA 日本スヌーズレン総合研究所に改称。マーテンス博士より「ISNA JAPAN」（イスナ・ヤーパン）として正式に認定される。  
2017年 1月に機関誌「スヌーズレン教育・福祉研究 第1号」を創刊。2012年より日本特殊教育学会等でスヌーズレンのシンポジウムを開催。

お申し込みは  
HPまたはFAXで



<https://bookway.jp/snoezelen>  
FAX 079-223-3523 (小野高速印刷株式会社 出版事業部)

### 参加申込書 (FAX)

勤務先		職名	
ご氏名		TEL	
E-mail アドレス	※ご連絡を差し上げる場合のE-mailアドレスをご記入ください。		FAX
ご住所	〒 (      -      )		
同行者 ご氏名			

※ご記入いただいた個人情報につきましては、主催者の規定により次のとおり適切な安全管理措置を講じます。

1.本研修会の実施にあたって使用し、それ以外の目的には使用いたしません。2.主催者以外の第三者への提供は行いません。

主催：ISNA日本スヌーズレン総合研究所      共催：学術研究出版/ブックウェイ  
後援：株式会社ピーエーエス      三笠産業株式会社